



平成26年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニッチツ

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩谷 和男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部総務部長 (氏名) 松井 慎一

TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,523	5.0	148	46.7	231	29.0	111	33.3
25年3月期第2四半期	4,760	12.5	279	63.7	326	59.3	167	62.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 203百万円 (91.0%) 25年3月期第2四半期 106百万円 (75.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	5.24	
25年3月期第2四半期	7.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	16,065	10,854	67.6	510.55
25年3月期	16,783	10,692	63.7	502.95

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,854百万円 25年3月期 10,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		4.00		2.00	6.00
26年3月期		2.50			
26年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,900	7.4	320	37.2	390	34.9	230	35.2	10.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	21,300,000 株	25年3月期	21,300,000 株
期末自己株式数	26年3月期2Q	40,459 株	25年3月期	39,934 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	21,259,737 株	25年3月期2Q	21,260,545 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2．サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、船用機器の需要は、足許の海運市況の低迷等を背景とする国内造船所における新造船の建造ペースの減速により減少いたしました。産業機器の需要は、重電関連機器等で伸長が見られました。また、半導体、情報通信関連分野の需要は、パソコン関連需要の低迷等の影響を受け弱含みで推移し、賃貸ビル業においても、都内オフィスビルの平均空室率が高止まりいたしております。

上述の如き環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は45億2千3百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は1億4千8百万円（同46.7%減）、経常利益は2億3千1百万円（同29.0%減）、四半期純利益は1億1千1百万円（同33.3%減）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

機械関連事業

船用機器においては、足許の海運市況の低迷等を背景とする国内造船所における新造船の建造ペースの減速に伴い、売上、受注とも減少いたしました。産業機器は重電関連機器及び製鉄関連の需要が堅調で、売上、受注とも増加いたしました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は29億6千9百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益は1億9千8百万円（同18.5%減）となりました。

資源関連事業

結晶質石灰石は、住宅関連資材向け需要は依然高水準であるものの、設備メンテナンスに伴う一時的な減産により出荷はやや減少いたしました。

また、半導体封止材などの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）の需要は、パソコン関連需要の低迷等の影響を受け全般に弱含みで推移いたしました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は11億4千3百万円（前年同期比9.9%減）、営業損失は9千6百万円（前年同期は営業損失2千万円）となりました。

不動産関連事業

賃貸ビル市況が低迷する中、稼働率の低下等により、売上高は6千5百万円（前年同期比6.4%減）、営業利益は2千5百万円（同20.2%減）となりました。

その他

耐熱塗料の需要は、設備用がやや減少したものの、OA機器向け輸出仕様品工業用が堅調に推移する一方、ライナテックス（高純度天然ゴム）関連の出荷が復興関連需要があった前年同期との対比で減少したことから、売上高は3億4千5百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は2千2百万円（同14.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、160億6千5百万円となり、前連結会計年度末比7億1千8百万円減少いたしました。これは、投資その他の資産のその他に含まれている出資金が増加する一方、現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少、流動資産のその他に含まれている未収入金の減少、有形固定資産の減少があったこと等によるものであります。負債合計は52億1千1百万円となり、前連結会計年度末比8億7千9百万円減少いたしました。これは、有利子負債の減少、流動負債のその他に含まれている未払金の減少等によるものであります。純資産合計は108億5千4百万円となり、前連結会計年度末比1億6千1百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は67.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、30億7千1百万円となり、前連結会計年度末(35億4百万円)より4億3千2百万円(前連結会計年度末比12.3%減)減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3億3千1百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ8千3百万円の減少)となりました。これは主に法人税等の支払額が1億1千7百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が1億3千2百万円、減価償却費が2億3千8百万円、売上債権の減少が1億3百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億4千1百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ2億9千6百万円の増加)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億2千1百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ5千8百万円の増加)となりました。これは主に借入金の返済による支出があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、平成25年8月1日に公表いたしました業績予想を上回る結果となりました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。なお、通期の連結業績予想につきましては、先行きの事業環境が不透明な状況にあることから、当初の予想数値を据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,775,116	3,372,816
受取手形及び売掛金	2,518,261	2,414,994
商品及び製品	347,609	356,578
仕掛品	778,003	710,116
原材料及び貯蔵品	466,001	452,964
その他	522,825	405,669
貸倒引当金	350	1,050
流動資産合計	8,407,468	7,712,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2,543,819	2,504,941
機械装置及び運搬具 (純額)	1,170,742	1,070,625
土地	2,471,264	2,403,224
その他 (純額)	45,640	57,206
有形固定資産合計	6,231,466	6,035,998
無形固定資産	20,757	19,040
投資その他の資産		
投資有価証券	1,559,051	1,626,123
その他	567,744	677,579
貸倒引当金	2,580	5,040
投資その他の資産合計	2,124,216	2,298,662
固定資産合計	8,376,440	8,353,701
資産合計	16,783,908	16,065,789

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	709,137	657,624
短期借入金	2,101,960	1,970,998
未払法人税等	110,534	14,937
賞与引当金	114,553	95,599
役員賞与引当金	14,500	7,250
受注損失引当金	27,987	26,790
環境安全対策引当金	-	1,290
資産除去債務	3,477	3,477
その他	1,148,586	738,087
流動負債合計	4,230,735	3,516,053
固定負債		
長期借入金	350,614	203,902
退職給付引当金	635,215	626,424
役員退職慰労引当金	90,042	88,913
環境安全対策引当金	62,326	43,436
資産除去債務	54,563	54,755
その他	667,615	678,156
固定負債合計	1,860,376	1,695,588
負債合計	6,091,112	5,211,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,374,158	8,443,015
自己株式	9,755	9,846
株主資本合計	10,275,660	10,344,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360,766	402,438
繰延ヘッジ損益	53	234
為替換算調整勘定	56,423	107,517
その他の包括利益累計額合計	417,136	509,720
純資産合計	10,692,796	10,854,147
負債純資産合計	16,783,908	16,065,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,760,406	4,523,264
売上原価	3,812,108	3,784,561
売上総利益	948,297	738,703
販売費及び一般管理費	668,617	589,756
営業利益	279,680	148,946
営業外収益		
受取利息	1,261	1,099
受取配当金	16,403	17,662
持分法による投資利益	-	70,883
保険解約返戻金	51,808	-
その他	27,774	32,484
営業外収益合計	97,247	122,129
営業外費用		
支払利息	15,119	11,143
持分法による投資損失	6,974	-
休廃止鉱山管理費	16,105	17,846
その他	12,315	10,283
営業外費用合計	50,514	39,274
経常利益	326,413	231,802
特別利益		
固定資産売却益	565	236
特別利益合計	565	236
特別損失		
固定資産処分損	12,917	9,348
減損損失	7,384	57,372
環境安全対策引当金繰入額	-	33,280
特別損失合計	20,301	100,000
税金等調整前四半期純利益	306,677	132,037
法人税、住民税及び事業税	85,895	23,142
法人税等調整額	53,707	2,481
法人税等合計	139,603	20,660
少数株主損益調整前四半期純利益	167,074	111,377
四半期純利益	167,074	111,377

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	167,074	111,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,678	41,671
繰延ヘッジ損益	360	180
為替換算調整勘定	5,769	51,093
その他の包括利益合計	60,268	92,584
四半期包括利益	106,805	203,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,805	203,962
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	306,677	132,037
減価償却費	262,187	238,632
減損損失	7,384	57,372
退職給付引当金の増減額(は減少)	56,062	8,790
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	57,935	1,129
賞与引当金の増減額(は減少)	3,396	18,954
受取利息及び受取配当金	17,664	18,761
支払利息	15,119	11,143
持分法による投資損益(は益)	6,974	70,883
有形固定資産売却損益(は益)	565	236
有形固定資産処分損益(は益)	12,917	9,348
売上債権の増減額(は増加)	277,081	103,267
たな卸資産の増減額(は増加)	129,708	71,956
未収入金の増減額(は増加)	72,266	97,825
仕入債務の増減額(は減少)	44,815	54,234
未払金の増減額(は減少)	2,708	1,165
未払消費税等の増減額(は減少)	20,515	2,768
未払費用の増減額(は減少)	130,008	80,387
前受金の増減額(は減少)	17,181	10,149
その他	14,836	65,904
小計	618,365	408,516
利息及び配当金の受取額	67,559	51,572
利息の支払額	15,741	11,516
法人税等の支払額	255,448	117,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	414,735	331,160
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	1,964	2,006
有形固定資産の取得による支出	102,114	423,621
有形固定資産の売却による収入	2,953	14,711
貸付金の回収による収入	-	150
資産除去債務の履行による支出	12,294	-
その他	32,416	31,129
投資活動によるキャッシュ・フロー	145,837	441,896
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	600,000	-
長期借入れによる収入	600,000	-
長期借入金の返済による支出	177,864	277,674
自己株式の取得による支出	4	90
配当金の支払額	85,042	42,520
その他	-	1,343
財務活動によるキャッシュ・フロー	262,911	321,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	18	64
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	5,968	432,299
現金及び現金同等物の期首残高	3,504,776	3,504,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,510,745	3,071,816

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,072,191	1,268,491	69,925	4,410,608	349,798	4,760,406	-	4,760,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	144	-	144	389	534	534	-
計	3,072,191	1,268,636	69,925	4,410,752	350,187	4,760,940	534	4,760,406
セグメント利益又は損 失()	244,024	20,741	31,992	255,275	25,980	281,256	1,575	279,680

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去604千円、全社費用 2,180千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,969,463	1,143,201	65,416	4,178,081	345,183	4,523,264	-	4,523,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	101	-	101	5,635	5,736	5,736	-
計	2,969,463	1,143,302	65,416	4,178,182	350,818	4,529,000	5,736	4,523,264
セグメント利益又は損 失()	198,978	96,432	25,535	128,081	22,288	150,370	1,423	148,946

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去360千円、全社費用 1,783千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。